

# BB フォンご利用ガイド for BB フォンステーション

BBフォンステーションをご利用のお客様に、BBフォンをご利用の際の追加情報をご紹介します。同梱の「BBフォン サービスご利用ガイド」と合わせてご覧ください。

※「BBフォン サービスご利用ガイド」では、「モデム」と「電話機」は別々の機器として記載されていますが、どちらもBBフォンステーションを指します。なお、一部ご利用の電話機についての注意書き(例:ナンバーディスプレイ対応など)がありますが、BBフォンステーションはすべて対応しています。

※BBフォンの最新情報は、ホームページ(<http://www.softbankbb.co.jp/>)でご確認ください。

## ■ その1：BB フォンを利用した通話かどうかを液晶画面で確認できます

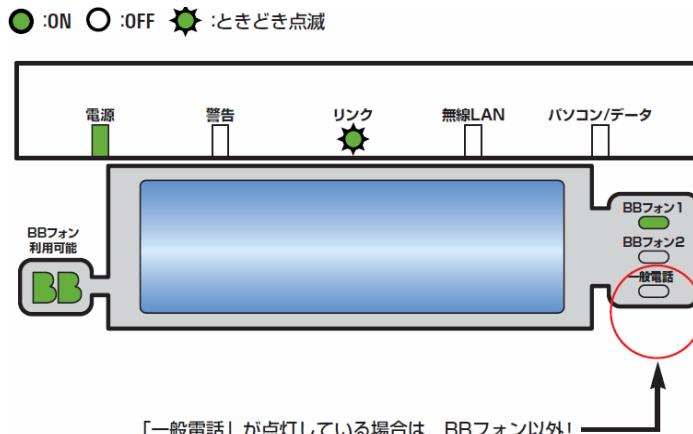
BBフォンを利用した通話の場合は、呼出音の前に「ブブブ」と接続音が聞こえます。  
BBフォン加入者どうしの場合は「ブブブ、ブブブ」と接続音が聞こえます。

【さらにBBフォンステーションなら】親機／子機の液晶画面に「BBフォン」と表示されます\*<sup>1</sup>。

また、親機の「BBフォン1」ランプが点灯します\*<sup>2</sup>。

\*<sup>1</sup>…液晶画面表示の詳細は、同梱の「電話操作ガイド」の「電話をお使いになる前に」(P.4)をご覧ください。

\*<sup>2</sup>…BBフォンをご利用中に、さらに別のBBフォンで発信をした場合、「BBフォン2」ランプが点灯します(親機でBBフォンを利用した通話中に、子機からBBフォンで発信する場合など)。



通常の市内通話、市外通話をかけても「ブブブ」の接続音がしないなど、BBフォンがご利用になれない場合は、BBフォンステーションの背面の電源スイッチを「切」にした後、数分お待ちいただいて再度電源を入れ直してみてください。

## ■ その 2：親機／子機が同時に通話可能です

BBフォンステーションでは、同時に親機／子機がそれぞれ別々に通話を行えます。そのため、新たにかかってきた電話は、次の2つの方法で受け取ることができます。

### (A) 通話中の親機または子機で電話を切り替える

親機／子機の両方が通話中の場合でも、それぞれ新たにかかってきた電話に通話を切り替えられます。

●BBフォンステーションでは、フッキングまたはキャッチボタンを押して通話を切り替えます。

●ただし、親機／子機の両方がBBフォンをご利用中にBBフォン加入者から電話がかかってきた場合は、BBフォンの仕様上、割り込みはできません。

### (B) 待受状態(通話していない状態)の親機／子機で電話を受ける

●親機または子機が通話中でも新たに電話がかかってくると、通話していない親機または子機の着信音が鳴ります。

●すでに通話中の回線には影響ありません。そのまま通話できています。

●BBフォンステーションの詳しい操作方法は、「電話操作ガイド」をご参照ください。

## ■ その 3：回線種別を自動設定します

BBフォンステーションは、電話機コードを差し込むだけで自動的にお客様がNTTにお申し込みされている回線種別を設定します。

※「セットアップ・ガイド」「電話操作ガイド」に従って手動で設定することもできます。

### 《BB フォンステーションで FAX をご利用の場合》

BB フォンステーションの「増設電話」端子に FAX 機を接続してください。

ただし、FAX は BB フォン以外の電話サービスのご利用となります。通信料金は、ご利用になった電話会社からの請求となりますので、ご注意ください。

### (ご注意)BB フォンをご利用の方からの FAX 受信

#### ●相手の方が、BB フォンを利用して FAX 送信

→BB フォンステーションに接続した FAX 機では、受信できません

#### ●相手の方が、BB フォン以外の電話サービス\*を利用して FAX 送信

→FAX を受け取ることができます

\*…電話番号の前に「0000」(ゼロを4回)をダイヤルすることで、BB フォン以外の電話サービスをご利用いただけます。その場合、通信料金はご利用の電話会社からの請求となります。